

平成26年行政事業レビューシート

(復興庁)

事業名	被災都市ガス導管移設復旧支援事業費補助金		担当部局庁	復興庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度～平成30年度		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	政策:復興施策の推進 施策:東日本大震災からの復興に係る施策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年8月11日東日本大震災復興対策本部決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	都市ガス導管の再敷設により、被災地域のガスの安定供給を図り、当該嵩上げ地域における住民の生活復興や産業復興を促進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災で被害を受けた地方自治体の復興計画に基づき行われる道路の嵩上げ等に伴うガス導管の再敷設を行う被災都市ガス事業者に対して、ガス導管再敷設に要する費用の一部を支援し、被災地域のガスの安定供給を図る。(補助率:2/3,1/2)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	457	375	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計	-	-	-	457	375		
	執行額	-	-	-	-	-		
執行率(%)	-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (36年度)
	補助対象事業者のガス供給件数		成果実績		-	-	-	-
			目標値	件	-	-	-	5,000
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	支援事業者数		活動実績	者	-	-	-	-
			当初見込み	者	-	-	-	3
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	予算額 ÷ 事業者数		単位当たりコスト	百万円	-	-	-	152
			計算式	/	-	-	-	457百万円/3
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	事業費	448	375	直接執行による減				
	管理費	8	0					
計	457	375						

事業所管部局による点検・改善						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費 必要投入の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は東日本大震災からの復興の基本方針:5(1)①(ii)に位置づけられる事業であり、優先度が高く、国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	本事業は事業目的に即して真に必要なものに限定すべく、補助対象経費を、設計費、再敷設費(仮設工事を含む配管工事費、土木工事費、設備・材料購入費等)に限定している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	被災地の復興計画を着実に進めるためには、本事業により、ガス導管の再敷設を着実に実施することが必要である。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検・ 改善結果	点検結果	本事業は東日本大震災からの復興の基本方針:5(1)①(ii)に位置づけられる事業であり、被災地の復興計画を着実に進めるためには、本事業により、ガス導管の再敷設を着実に実施することが必要である。				
	改善の方向性	本事業の重要性に鑑み適切かつ効率的な執行に努める。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	被災地域のガスの安定供給を図るため、地元のニーズ等も踏まえ、必要額を精査しつつ、効率的な予算の執行を進めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-	被災地域のガスの安定供給を図るため、地元のニーズ等も踏まえ、必要額を精査しつつ、効率的な予算の執行に努めていく。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成23年	-	平成24年	-	平成25年	新26-026

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)(単位:百万円)

